



田村剛一議員  
(無所属)

# NPO裁判の展望は

## 勝訴するものとして進めている

**問** どのような裁判が行われ、その展望は。

**佐藤町長** 現在、民事訴訟3件、刑事事件1件が行われている。民事訴訟は町が勝訴するものとして進めている。刑事事件については検察の立証が行われている。

**問** 不正支出に係る損害賠償が支払われない場合、行政的責任が生じないか。

**佐藤町長** 判決内容にもよるが、責任は被告側(NPO)にあり、行政的責任は生じないと考える。

**問** 前町長が給与の一部返還を行ったのは、行政的責任を感じてのものではないのか。

**豊間根総務課長** 給与の一部返還は、道義的・政治的責任によるものである。

## 町民参加の町づくりを

### 住民の意見は反映されている

**問** 町民参加の町づくりが望ましいが、各事業に住民の意見が反映されているか。

**佐藤町長** 復興計画は産業団体・自治会代表・学識経験者等で構成する委員会を組織して策定した。

アンケート調査や中間報告等を行い、さまざまな意見を取り入れながら検討作業を進めたことから、住民の意見は反映されたと考えている。

**問** 中心商店街構想に若者・女性・消費者の意見を取り入れるべきと言ってきたが、どうなっているか。

**佐藤町長** 地域が求める業種をバランス良く配置することなどの課題があるため、若者・女性・消

費者の視点も考慮しながら検討していきたい。

**問** 郊外に大型店が進出しているが、町づくりへの影響は。

**佐藤町長** 中心商店街の構想には影響がない。地場産業の人手不足については、ハローワークと協力しながら対応する。



被災した前山田病院

## 県立山田病院の建設計画は

### 28年度開院予定

**問** 医療の充実には県立病院は欠かせない。山田病院建設のスケジュールは。

**佐藤町長** 27年度に建設工事に着手、28年度開院

の予定である。  
**問** 病院規模、診療体制等はどうか。

**佐藤町長** 県によると、建物規模は前病院と同程度で1病棟、一般病床50床、診療科目は内科・外科を基本に、これまでの外来診療機能を維持し、救急機能は診療時間内の一次救急が基本となる。

医師確保は大変困難な状況にあるが、県では基幹病院と連携して診療体制の確保に取り組んでいくとのことである。

**問** 前山田病院の利活用を考えると。

**佐藤町長** 町が大きな財政負担を伴う利活用は難しいので、この点を含めて県医療局と相談していきたい。